

令和2年度 副市町長防災セミナー

『自治体の危機管理の要諦

～災害多発時代を迎えて市町が考えるべきこと～』

【講師】

兵庫県立大学減災復興政策研究科教授

むろさき よしてる
室崎 益輝 氏



自治体防災、地域防災の国内第一人者（平成22年防災功労者内閣総理大臣表彰受賞、神戸大学名誉教授）。阪神・淡路大震災を神戸で経験し、現場を大切にすること、被災者に寄り添うことを第一に、東日本大震災をはじめとするその後の数多くの災害現場でも活動。

【プロフィール】 兵庫県出身

昭和62年10月 神戸大学工学部教授
平成10年4月 神戸大学都市安全研究センター教授
平成16年4月 独立行政法人消防研究所理事長
平成18年4月 総務省消防庁消防大学校消防研究センター所長
平成20年4月 関西学院大学総合政策学部教授
平成25年4月 兵庫県立大学防災教育センター特任教授
平成29年4月 現職

【主な公職】

内閣府中央防災会議専門委員会委員、ひょうご震災記念21世紀研究機構副理事長
大阪市阿倍野防災センター名誉館長、海外災害援助市民センター副代表
日本火災学会会長、日本災害復興学会会長、消防審議会会長などを歴任

日時：令和2年11月9日（月）

14：00～15：30

場所：広島 YMCA 国際文化センター
3号館2階 「多目的ホール」
（広島市中区八丁堀7-11）

対象者：県内副市町長（危機管理責任者）

